

受託候補者特定基準

| 評価項目 | 評価の観点 | 配点 |
|--|---|------------|
| 1 実施方針等 | | 30 |
| (1) 業務の理解・実施方針 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 史跡広島城跡の現況や広島城天守の木造復元に関するこれまでの検討状況、業務の趣旨、基礎地盤・石垣に係る技術的課題を的確に理解しているか。 ・ 実施方針が論理的かつ具体的に示されているか。 | 20 |
| (2) 作業計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 工程が現実的かつ段階的に整理されているか。 ・ 長期業務としての進行管理が適切か。 | 10 |
| 2 実施体制等 | | 10 |
| (1) 実施体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築、土木、文化財など複数の専門分野からなる体制となっているか。 ・ 役割分担が明確か。 | 5 |
| (2) 同種又は類似業務の実績 | <p>本業務と同種又は類似の業務実績があつて、業務を遂行するに当たり有益な知見があると判断できるか。</p> <p>(記載できる実績は、以下に記載の業種とし、実績の種類に応じて評価する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎地盤に関する調査、検討、設計又は工事の実績 ・ 城郭石垣に関する調査、検討、設計又は工事の実績 ・ 史跡内における城郭建造物の改修又は木造復元に関する調査、検討、設計又は工事の実績 | 5 |
| 3 従事予定者の専門知識・ノウハウ等 | | 10 |
| (1) 専門知識・ノウハウ | 業務内容に関する専門知識、ノウハウ等があるか。 | 5 |
| (2) 保有資格等 | 業務内容に有益な資格等を有しているか。 [資格等の例] 技術士(建設部門のうち選択科目を「土質及び基礎」とするもの)、一級建築士 | 5 |
| 4 評価テーマに対する技術提案 | | 50 |
| (テーマ1) 天守群の復元等における天守台及び小天守台の安定性を評価するための着眼点や検討事項、調査内容、解析・検討手法 | 左記のテーマについて、本業務を進める上で、その的確性(諸条件との整合性が取れているか等)、実現性(提案内容が理論的に裏付けられており、具体的な提案となっているか等)を考慮して総合的に評価する。 | 25 |
| (テーマ2) 現天守の解体及び天守群の復元等に伴う文化財への影響を評価するための着眼点や検討事項、調査内容、解析・検討手法 | | 25 |
| 合 計 | | 100 |